

ルモノハ聯合ノ商標トシテ出願シタル場合ニ限り之ヲ登録ス

第四條 同一又ハ類似ノ商品ニ使用スヘキ同一又ハ類似ノ商標ニ付各別ノ登録出願カ競合スルトキハ最先ノ出願者ニ限り登録ス但シ同日ノ各別ノ出願者アルトキハ出願者ノ協議ニ依リ登録シ協議調ハサルトキハ共ニ登録セス

政府ノ開設シ道府縣若ハ之ニ準スヘキモノノ開設シ若ハ政府ノ認可ヲ得テ開設スル博覽會又ハ工業所有權保護同盟條約國ノ版圖内ニ開設スル官設若ハ官許ノ萬國博覽會ニ出品シタル商品ニ使用シタル商標ニ付其ノ開會ノ日ヨリ六月以内ニ其ノ商標ノ使用者カ其ノ商標ノ登録ヲ出願シタルトキハ其ノ開會ノ日ニ於テ出願シタルモノト看做ス

前項ノ規定ハ命令ヲ以テ前項ニ規定スル出品ニ付豫メ届出ツヘキコトヲ規定シタル場合ニ於テ其ノ届出ヲ怠リタル者ニ付之ヲ適用セ

ス

第二項ニ掲クル萬國博覽會ヲ除クノ外外國ノ版圖内ニ開設スル官設又ハ官許ノ博覽會ニ出品スル商品ニ使用スル商標ニ付保護ヲ與フルノ必要アルトキハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第五條 商標登録出願者ハ命令ノ定ムル類別内ニ於テ其ノ商標ヲ使用スヘキ商品ヲ指定スヘシ

第六條 商標ノ登録出願ヨリ生シタル權利ハ其ノ營業ト共ニスル場合ニ限り之ヲ移轉スルコトヲ得

商標ノ登録出願ヨリ生シタル權利カ共有ニ係ル場合ニ於テハ各共有者ハ他ノ共有者ノ同意アルニ非サレハ其ノ持分ヲ讓渡スコトヲ得ス

商標ノ登録出願ヨリ生シタル權利ノ承繼ハ承繼人カ出願人名義ノ變更ヲ届出ツルニ非サレハ之ヲ以テ第三者ニ對抗スルコトヲ得ス但シ

同日ノ届出ニ係ルトキハ關係者ノ協議ニ依リ協議調ハサルトキハ共ニ第三者ニ對抗スルコトヲ得ス

第七條 商標權ハ登録ニ依リ發生ス

商標權者ハ第五條ノ規定ニ依リ指定シタル商品ニ付其ノ商標ヲ専用スルノ權利ヲ有ス

商標權カ其ノ登録商標ノ使用ノ態様ニ依リ其ノ出願ノ日前ノ出願ニ係ル意匠權ト抵觸スル場合ニ於テハ商標權者ハ意匠權者ノ實施許諾アルニ非サレハ其ノ態様ニ於テ登録商標ヲ使用スルコトヲ得ス

第八條 商標權ノ效力ハ普通ニ使用セラルル方法ヲ以テ自己ノ氏名名稱若ハ商號又ハ其ノ商品ノ普通名稱產地、品位、品質、效能、用途、製法、時期、數量、形狀若ハ價格ヲ表示スルモノニ及ハス但シ商標登録後惡意ヲ以テ氏名名稱又ハ商號ヲ使用シタル場合ハ此ノ限ニ在ラス
商標權ノ效力ハ第二條第二項ノ規定ニ依リ權利ヲ要求セサル旨ヲ申

出テタル部分自體ニ及ハス

第九條 他人ノ登録商標ノ登録出願前ヨリ同一又ハ類似ノ商品ニ付取引者又ハ需要者ノ間ニ廣ク認識セラレタル同一又ハ類似ノ標章ヲ善意ニ使用スル者ハ其ノ他人ノ商標ノ登録ニ拘ラス其ノ使用ヲ繼續スコトヲ得營業又ハ業務ト共ニ其ノ標章ノ使用ヲ承繼シタル者亦同シ

前項ノ場合ニ於テ商標權者ハ標章使用者ニ對シ商品ノ混同ヲ防クニ適當ナル表示ヲ附スヘキコトヲ請求スルコトヲ得

第十條 商標權ノ存續期間ハ登録ノ日ヨリ二十年ヲ以テ終了ス

第十一條 前條ノ存續期間ハ更新登録ノ出願ニ依リ之ヲ更新スルコトヲ得但シ其ノ更新登録ノ出願ニ係ル商標カ第二條第一項第一號乃至第四號第六號第七號又ハ第十一號ニ該當スル場合ニ於テハ此ノ限リニ在ラス

第十二條 商標權ハ其ノ營業ト共ニスル場合ニ限り之ヲ移轉スルコトヲ得

商標權ハ第五條ノ規定ニ依リ指定シタル商品ニ依リ之ヲ分割シテ移轉スルコトヲ得

聯合ノ商標ノ商標權ハ分離シテ之ヲ移轉スルコトヲ得ス

商標權カ共有ニ係ル場合ニ於テハ各共有者ハ他ノ共有者ノ同意アルニ非サレハ其ノ持分ヲ讓渡スルコトヲ得ス

第十三條 商標權ハ商標權者カ其ノ營業ヲ廢止シタル場合ニ於テハ消滅ス

外國ノ登録商標トシテ登録ヲ受ケタル商標ノ商標權ハ其ノ本國ニ於ケル商標權消滅シタル場合ニ於テハ消滅ス

第十四條 左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ審判ニ依リ商標ノ登録ヲ取消スヘシ

一 商標權者正當ノ理由ナクシテ帝國內ニ於テ登録ノ日ヨリ一年間其ノ商標ヲ使用セザリシトキ又ハ引續キ三年間其ノ商標ノ使用中止シタルトキ但シ第五條ノ規定ニ依リ指定シタル商品中其ノ一ニ使用シ又ハ聯合ノ商標中其ノ一ヲ使用シタルトキハ此ノ限ニ在ラス

二 商標權ノ移轉アリタル場合ニ於テ其ノ相續ニ依ルモノヲ除クノ外移轉アリタル日ヨリ一年以内ニ商標權移轉ノ登録ヲ申請セザルトキ
一 商標權ノ移轉アリタル場合ニ於テ其ノ相續ニ依ルモノヲ除クノ外移轉アリタル日ヨリ一年以内ニ商標權移轉ノ登録ヲ申請セザルトキ
外國ノ登録商標トシテ登録ヲ受ケタル商標ニ付テハ前項第一號ノ規定ヲ適用セス

第十五條 商標權者故意ニ其ノ登録商標ニ商品ノ誤認又ハ混同ヲ生セシムルノ虞アル附記又ハ變更ヲ爲シテ之ヲ使用シタルトキハ審判ニ依リ商標ノ登録ヲ取消スヘシ

前項ノ規定ニ依リ商標ノ登録ヲ取消サレタル者ハ取消ノ審決確定シ又ハ判決アリタル日ヨリ五年間同一又ハ類似ノ商品ニ付同一又ハ類似ノ商標ノ登録ヲ受クルコトヲ得ス

第十六條 商標ノ登録カ左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ審判ニ依リ之ヲ無効ト爲スヘシ

一 登録カ第一條乃至第四條又ハ前條第二項ノ規定ニ違反シテ爲サレタルトキ

二 登録カ第二十四條ノ規定ニ依リ準用スル特許法第三十二條ノ規定ニ違反シテ爲サレタルトキ

三 登録カ商標ノ登録出願ヨリ生シタル權利ノ承繼人ニ非サル者ノ爲ニ爲サレタルトキ

四 登録カ第二十四條ノ規定ニ依リ準用スル特許法第三十三條ニ規定スル條約又ハ之ニ準スヘキモノニ違反シテ爲サレタル場合ニ於テ

テ其ノ違反カ第一號乃至前號ニ掲クルモノニ準スヘキモノナルトキ

五 登録カ第二十四條ノ規定ニ依リ準用スル特許法第三十二條ノ規

定ニ違反スルニ至リタルトキ又ハ特許法第三十三條ニ規定スル條

約若ハ之ニ準スヘキモノニ違反スルニ至リタル場合ニ於テ其ノ違

反カ第一號乃至第三號ニ掲クルモノニ準スヘキモノナルトキ

商標權存續期間更新ノ登録カ左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ審判ニ

依リ之ヲ無効ト爲スヘシ

一 登録カ第十一條但書ノ規定ニ違反シテ爲サレタルトキ

二 登録カ商標權者ニ非サル者ノ爲ニ爲サレタルトキ

商標又ハ商標權存續期間更新ノ登録ハ商標權消滅後ト雖前二項ノ規定ニ依リ之ヲ無効ト爲スヘシ

第十七條 特許局ニ商標原簿ヲ備ヘ商標權ノ設定、移轉、變更、消滅其ノ他

法令ニ定ムル事項ヲ登録ス

登録ニ關スル規程ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第十八條 登録スヘシトノ査定若ハ審決確定シ又ハ判決アリタルトキハ之ヲ商標原簿ニ登録ス

第十九條 特許局ハ商標公報ヲ發行シ本法ニ規定スル事項其ノ他登録商標ニ關スル必要ナル事項ヲ之ニ記載スヘシ

第二十條 商標ノ登録ヲ受クル者ハ其ノ登録ヲ受クル時登録料トシテ每件一時ニ三十圓ヲ納付スヘシ

商標權存續期間更新ノ登録ヲ受クル者ハ其ノ登録ヲ受クル時登録料トシテ每件一時ニ五十圓ヲ納付スヘシ

第二十一條 商標又ハ商標權存續期間更新ノ登録出願アリタルトキハ審査官ヲシテ之ヲ審査セシム

第二十二條 審判ハ本法又ハ本法ニ基キテ發スル勅令ニ規定スルモノ

ノ外左ニ掲クル事項ニ付之ヲ請求スルコトヲ得

一 第十四條第十五條又ハ第三十一條ノ規定ニ依ル商標ノ登録ノ取消

二 第十六條ノ規定ニ依ル商標又ハ商標權存續期間更新ノ登録ノ無効

三 商標權ノ範圍ノ確認

前項第一號ノ取消ノ審判又ハ第二號ノ無効ノ審判ハ利害關係人及審査官ニ限リ之ヲ請求スルコトヲ得但シ審査官ハ第二條第一項第五號第八號乃至第十號第三條若ハ第四條ノ規定ニ違反シ又ハ第十六條第一項第三號若ハ第二項第二號ニ該當ストノ理由ニ依ル無効ノ審判ヲ請求スルコトヲ得ス
第一項第三號ノ確認ノ審判ハ利害關係人ニ限リ之ヲ請求スルコトヲ得

第二十三條 前條第一項第二號ノ無効ノ審判ハ登録ノ日ヨリ五年ヲ經過シタルトキハ之ヲ請求スルコトヲ得ス但シ第二條第一項第一號乃至第四號第六號第七號第十一號第十一條但書第十五條第二項又ハ第二十四條ノ規定ニ依リ準用スル特許法第三十二條又ハ第三十三條ノ規定ニ違反ストノ理由ニ依ル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第二十四條 特許法第十三條第十六條乃至第三十條第三十二條第三十三條第四十五條第五十八條第一項第三項第六十八條第七十一條第七十二條第七十三條第一項第二項第四項第七十四條乃至第七十七條第八十條乃至第八十三條第八十六條乃至第一百五條第一百七條第一百九條乃至第一百十五條第一百七條乃至第二百二十四條及第二百二十八條ノ規定ハ商標ニ關シ之ヲ準用ス但シ第七十三條第一項第二項第四項及第七十四條乃至第七十七條ノ規定ハ商標權存續期間更新ノ登録出願ニ付之ヲ準用セス

第二十五條 登録無効ノ審決確定シ又ハ判決アリタル後ニシテ再審請求ノ登録前ヨリ同一又ハ類似ノ商品ニ付取引者又ハ需要者ノ間ニ廣ク認識セラレタル同一又ハ類似ノ登録商標ヲ善意ニ使用スル者ハ其ノ登録商標カ再審ニ依リ登録ヲ回復シタル商標ニ抵觸スル爲第二條第一項第九號ノ規定ニ違反ストノ理由ニ依リ其ノ登録ヲ無効トセラレタル場合ニ於テモ其ノ商標ノ使用ヲ繼續スルコトヲ得營業ト共ニ其ノ商標ノ使用ヲ承繼シタル者亦同シ

第九條第二項ノ規定ハ前項ノ場合ニ之ヲ準用ス

第二十六條 營利ヲ目的トセサル業務ニ係ル商品ノ標章ヲ專用セムトスル者ハ標章ノ登録ヲ受クルコトヲ得

前項ノ標章ハ之ヲ商標ト看做シ本法中商標ニ關スル規定ヲ之ニ適用ス

第二十七條 同業者及密接ノ關係ヲ有スル營業者ノ設立シタル法人ニ

シテ團體員ノ營業上ノ共同ノ利益ヲ増進スルヲ目的トスルモノハ其ノ團體員ヲシテ其ノ營業ニ係ル商品ニ標章ヲ專用セシムル爲其ノ標章ニ付團體標章ノ登録ヲ受クルコトヲ得

團體標章ハ本法ニ別段ノ規定アル場合ヲ除クノ外之ヲ商標ト看做シ本法中商標ニ關スル規定ヲ之ニ適用ス

第二十八條 前條ノ規定ニ依リ團體標章ノ登録ヲ受ケムトスル法人ハ其ノ定款ニ於テ其ノ團體標章ノ使用ニ關スル事項ヲ定メ特許局長官ノ認可ヲ受クヘシ其ノ事項ヲ變更スル場合亦同キ

第二十九條 團體標章權ノ侵害ニ因ル損害賠償請求權ハ團體員ニ生シタル損害ヲモ包含ス

第三十條 第二十七條ノ法人ノ合併又ハ分割ノ場合ニ於テ一ノ法人カ他ノ法人ニ團體標章ノ登録出願ヨリ生シタル權利又ハ團體標章權ヲ移轉セムトスルトキハ特許局長官ノ認可ヲ受クヘシ此ノ場合ニ於テ

團體標章ノ登録
出願トスル
場合ニ於テ

ハ第二十八條ノ規定ヲ準用ス

第三十一條 左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ審判ニ依リ團體標章ノ登録ヲ取消スヘシ

一 法人カ團體員ヲシテ第二十八條又ハ前條ノ規定ニ依リ特許局長官ノ認可ヲ受ケタル定款ノ規定ニ違反シテ團體標章ヲ使用セシメ又ハ其ノ使用ヲ放任シタルトキ

二 法人カ團體員ニ非サル者ヲシテ團體標章ヲ使用セシメ又ハ團體員ニ非サル者ノ使用ヲ放任シタルトキ

前項ノ規定ニ依リ團體標章ノ登録ヲ取消サレタル法人ハ取消アリタル日ヨリ五年間同一又ハ類似ノ商品ニ付同一又ハ類似ノ團體標章ノ登録ヲ受クルコトヲ得ス此ノ場合ニ於テハ第十六條及第二十二條ノ規定ヲ準用ス

第三十二條 團體標章ノ登録ヲ受クル者ハ其ノ登録ヲ受クル時登録料

附 録

2750.00
2100.00

トシテ毎件一時ニ百圓ヲ納付スヘシ
團體標章權存續期間更新ノ登録ヲ受クル者ハ其ノ登録ヲ受クル時登録料トシテ毎件一時ニ百五十圓ヲ納付スヘシ

第三十三條 前六條ノ規定ハ公法人カ其ノ地域内ニ於ケル營業者ヲシテ其ノ營業ニ係ル商品ニ専用セシムル爲團體標章ノ登録ヲ受ケムトスル場合ニ之ヲ準用ス

第三十四條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ五年以下ノ懲役又ハ五千圓以下ノ罰金ニ處ス

- 一 他人ノ登録商標ト同一若ハ類似ノ商標ヲ同一若ハ類似ノ商品ニ使用シタル者又ハ其ノ商品ヲ交付シ、販賣シ若ハ交付、販賣ノ目的ヲ以テ所持スル者
- 二 他人ノ登録商標ト同一又ハ類似ノ商標ヲ同一若ハ類似ノ商品ニ使用セシムルノ目的ヲ以テ交付シ若ハ販賣シ又ハ其ノ交付、販賣ノ

目的ヲ以テ所持スル者

- 三 他人ノ登録商標ト同一又ハ類似ノ商品ニ使用スルノ目的又ハ使用セシムルノ目的ヲ以テ偽造又ハ模造シタル者
- 四 他人ノ登録商標ト同一又ハ類似ノ商標ヲ使用シタル同一又ハ類似ノ商品ヲ交付、販賣ノ目的ヲ以テ輸入又ハ移入シタル者
- 五 他人ノ登録商標ト同一又ハ類似ノ商標ヲ同一又ハ類似ノ商品ニ使用スルノ目的又ハ使用セシムルノ目的ヲ以テ輸入又ハ移入シタル者
- 六 他人ノ登録商標ヲ偽造若ハ模造スルノ目的又ハ偽造若ハ模造セシムルノ目的ヲ以テ其ノ用具ヲ製作、交付、販賣又ハ所持スル者
- 七 同一又ハ類似ノ商品ニ關シ他人ノ登録商標ト同一又ハ類似ノモノヲ營業ニ用キル廣告、看板、引札、物價表ノ類又ハ取引書類ニ使用シタル者

第三十五條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ三年以下ノ懲役又ハ三千圓以下ノ罰金ニ處ス

一 詐僞ノ行爲ヲ以テ商標若ハ商標權存續期間更新ノ登録ヲ受ケ又ハ審決若ハ判決ヲ受ケタル者

二 登録ヲ受ケサル商標ニシテ商標登録標記ヲ附シ若ハ商標登録標記ニ紛ハシキ表示ヲ爲シタルモノヲ商品ニ使用シタル者又ハ其ノ商品ヲ交付シ、販賣シ若ハ交付、販賣ノ目的ヲ以テ所持スル者

三 登録ヲ受ケサル商標ニシテ商標登録標記ヲ附シ若ハ商標登録標記ニ紛ハシキ表示ヲ爲シタルモノヲ營業ニ用キル廣告、看板、引札、物價表ノ類又ハ取引書類ニ使用シタル者

第三十六條 法律ニ依リ宣誓シタル證人若ハ鑑定人又ハ通事特許局又ハ其ノ囑託ヲ受ケタル裁判所若ハ官廳ニ對シ虚偽ノ陳述ヲ爲シタルトキハ三月以上十年以下ノ懲役ニ處ス

前項ノ罪ヲ犯シタル者事件ノ査定又ハ審決ニ至ラサル前自白シタルトキハ其ノ刑ヲ減輕又ハ免除スルコトヲ得

第三十七條 特許局ヨリ證人、鑑定人又ハ通事トシテ呼出サレタル者正當ノ理由ナクシテ呼出ニ應セス又ハ其ノ義務ヲ盡ササルトキハ五十圓以下ノ過料ニ處ス

非訟事件手續法第二百六條乃至第二百八條ノ規定ハ前項ノ過料ニ付之ヲ準用ス

第三十八條 辨理士ニ非スシテ特許局ニ對シ商標ニ關シ爲スヘキ事項ノ代理業ヲ營ミタル者ハ一年以下ノ懲役又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

附 則

第三十九條 本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第四十條 舊法ニ依ル商標又ハ商標權存續期間更新ノ登録、處分及手續ハ本附則ニ別段ノ規定アル場合ヲ除クノ外本法ニ依リ爲シタルモノ

附 錄

ト看做ス

舊法ニ依リ商標ニ關シ爲シタル出願請求其ノ他ノ手續ニ付亦前項ニ同シ

第四十一條 本法施行ノ際現ニ繫屬スル商標若ハ商標權存續期間更新ノ登録出願又ハ商標登録ノ取消ニ關スル事項ノ處理ニ付テハ仍舊法ニ依ル

本法施行前送達ヲ受ケタル審決ニ對スル不服申立ノ期間ニ付テハ仍舊法ニ依ル

第四十二條 舊法ニ依ル商標又ハ商標權存續期間更新ノ登録ニ關シテハ本法施行後ニ登録カ爲サレタル場合ト雖舊法第十一條ノ規定ハ仍其ノ效力ヲ有シ同條ノ規定ノ適用ノ範圍内ニ於テ同條ニ掲クル舊法ノ規定ハ仍其ノ效力ヲ有シ登録カ同條ノ規定ニ該當スル場合ニ限り審判ニ依リ之ヲ無効ト爲スヘシ此ノ場合ニ於テ舊法附則第二項ノ規

定ハ仍其ノ效力ヲ有シ同項ノ規定ノ適用ノ範圍内ニ於テ同項ニ掲クル舊法ノ規定ハ仍其ノ效力ヲ有ス

第四十三條 登録カ舊法第一條又ハ第二條第五號ノ規定ニ違反ストノ理由ニ依ル前條ノ無効ノ審判ハ本法施行前爲サレタル商標又ハ商標權存續期間更新ノ登録ニ關シテハ本法施行ノ日ヨリ五年ヲ經過シタルトキハ之ヲ請求スルコトヲ得ス

登録カ舊法第二條第八號第九號第三條又ハ第四條第二項ノ規定ニ違反ストノ理由ニ依ル前條ノ無効ノ審判ハ商標又ハ商標權存續期間更新ノ登録カ商標公報ニ掲載セラレタル日ヨリ三年ヲ經過シタルトキハ之ヲ請求スルコトヲ得ス

第四十四條 本法施行前舊法第二十三條ノ罪ヲ犯シタル者ハ本法施行後ト雖告訴アルニ非サレハ其ノ罪ヲ論セス

第二 商標法施行規則

- 第一條 商標ノ登録ヲ受ケムトスル者ハ第十五條ニ定ムル類別毎ニ願書ヲ作り之ニ商標見本五通及必要ナル説明書ヲ添ヘ特許局ニ差出スヘシ
- 商標ニ施スヘキ色ヲ限定シテ登録ヲ受ケントスル場合ニ於テハ願書ニ其ノ色ヲ指定シ願書ノ副本一通及着色シタル商標見本五通ヲ差出スヘシ
- 聯合ノ商標ノ登録ヲ受ケムトスル場合ニ於テハ願書ニ之ト聯合スヘキ商標ヲ表示スヘシ
- 第二條 出願人ハ商標ノ登録出願ニ於テ錯誤ニ因リ二以上ノ類別ニ互ル二以上ノ商品ヲ指定シタルトキハ願書ヲ訂正シ之ヲ二以上ノ出願ト爲スコトヲ得

- 第三條 數人共同シテ商標ノ登録ヲ出願スル場合ニ於テハ營業ヲ共ニスルコトヲ證スル書面ヲ差出スヘシ
- 第四條 外國ノ登録商標トシテ商標ノ登録ヲ受ケムトスル場合ニ於テハ願書ニ其ノ本國ノ登録證又ハ其ノ商標及指定商品カ本國ノ登録ニ係ルモノナルコト竝本國ノ登録年月日ヲ證スル書面ヲ添附スヘシ
- 第五條 商標法第四條第二項ノ規定ノ適用ヲ受ケムトスル者ハ博覽會ノ開會前三月内ニ其ノ旨ヲ特許局ニ届出ツヘシ
- 前項ノ届書ニハ商標ヲ使用スヘキ商品ヲ指定シ商標見本ヲ添附スヘシ
- 第六條 商標法第六條第三項ニ規定スル名義變更ノ届出ヲ爲ス者ハ届書ニ營業ト共ニ其ノ權利ヲ承繼シタルコト及被承繼人ノ營業ヲ證スル書面ヲ添附スヘシ
- 第七條 商標權存續期間更新ノ登録ヲ受ケムトスル者ハ其ノ期間滿了

ノ日前三月乃至一年內ニ願書ヲ特許局ニ差出スヘシ但シ期間満了ノ日ヨリ三十日前ニ限リ遲滞ノ事由ヲ説明シテ之ヲ差出スコトヲ得前項ノ願書ニハ商標見本五通及營業ヲ證スル書面ヲ添附スヘシ外國ノ登録商標トシテ登録ヲ受ケタル商標ノ商標權存續期間更新ノ登録ヲ受ケムトスル場合ニ於テハ其ノ商標權カ現ニ本國ニ於テ存續スルコトヲ證スル書面ヲ差出スヘシ

第八條 聯合ノ商標ヲ登録スヘシトノ査定又ハ審決ノ主文中ニハ之ト聯合スル商標ノ登録番號又ハ願書番號ヲ記載スヘシ

第九條 商標法第二十八條第三十條又ハ第三十三條ノ規定ニ依リ特許局長官ノ認可ヲ受クヘキ定款又ハ之ニ準スヘキ書面ニハ左ノ事項ヲ記載スルコトヲ要ス

- 一 團體標章ヲ使用スル者ノ範圍ニ關スル事項
- 二 團體標章ノ使用ノ條件及之ニ違反シタル者ニ對スル制裁ニ關ス

ル事項

三 團體標章權ノ侵害ニ因ル各使用者ノ損害ノ補償ニ關スル事項

四 其ノ他團體標章ノ使用ニ關シ必要ト認ムル事項

第十條 出願公告ノ決定ヲ受ケタル者ハ三十日內ニ商標ノ印版一箇ヲ特許局ニ差出スヘシ

商標ニ關スル登録異議申立ノ結果商標ニ變更アリタルトキハ登録料納付ノ際新ニ印版一箇ヲ差出スヘシ

第十一條 前條ノ規定ニ依リ差出スヘキ印版ハ木版、細網版其ノ他活版印刷ニ適スルモノニシテ其ノ長サ及幅各十センチメートル〔曲尺三寸三分〕以內、厚サ二・四センチメートル〔曲尺七分九厘二毛〕ノモノナルコトヲ要ス但シ文字ヨリ成ル商標ノ印版ノ長サ及幅ハ各六・五センチメートル〔曲尺二寸一分四厘五毛〕以內トスヘシ

印版ハ一箇ノ直角四邊形ノ版面ニ彫刻シテ之ヲ作ルヘシ

第十二條 特許法施行規則第十四條ノ規定ハ商標ノ印版ニ付之ヲ準用ス

第十三條 商標法第二十條ノ登録料ハ登録スヘシトノ査定若ハ審決確定シ又ハ判決ノ送達アリタル日ヨリ三十日内ニ之ヲ納付スヘシ

第十四條 商標法第十八條ノ規定ニ依リ登録ヲ爲シタルトキハ特許局長官ハ其ノ旨ヲ出願人ニ通知スヘシ

第十五條 商標登録出願者ハ左ノ類別ニ從ヒ商標ヲ使用スヘキ商品ヲ指定スヘシ

第一類 化學品、藥劑及醫療補助品

酸類、鹽類、亞爾加里、漂白粉、樹脂、膠、燐、酒精、偲里設林、規那鹽、莫兒比涅、丁
幾劑、舍利別、煎劑、水劑、浸劑、丸藥膏藥、散藥、錠藥、煉藥、生藥、藥油、香精、石灰、
硫黃、鑛水、麝香、打粉、食鹽、艾、黑燒、防腐劑、防臭劑、驅蟲劑、綳帶、綿紗、綿織絲、
脫脂綿、海綿、オブラート、水囊、水枕等

第二類 染料、顏料、媒染料及塗料

藍玉、藍靛、紫根、紅、朱、丹、綠青、群青、洋靛、鉛白、胡粉、金銀粉、藤黃、染齒料、綠礬、
明礬、漆、假漆、ベイント、澁、靴墨、革油、防鏽料、防水料、耐火塗料等

第三類 香料及他類ニ屬セサル化粧品

香水、香油、香袋、髮膏、白粉、化粧下等

第四類 石鹼

第五類 齒磨及他類ニ屬セサル洗料

齒磨粉、煉齒磨、齒磨液、洗粉、洗糠、洗液等

第六類 他類ニ屬セサル金屬及其ノ半加工品

銑鐵、鍛鐵、鋼鐵條鐵、鐵葉、軌條、鐵板、鐵線、銅板、銅線、鉛、鉛板、亞鉛、亞鉛板、
錫、アルミニウム、ニッケル、水銀、卑金屬ノ合金等

第七類 他類ニ屬セサル金屬製品

鑄物、打物、彫鏤品、編物、珫瑯鐵器、銅箔、錫箔等

第八類 利器及尖刃器

鎌、鋸、鑿、斧、鉞、小刀、剃刀、庖丁、鉋、鉋針、魚串、釘、鳶嘴等

第九類 貴金屬、其ノ模造物、アルミニウム、金、ニッケル、銀、ブリタニヤ、メタル、及他類ニ屬セサル其ノ製品

金、銀、白金、四分一、紫銅、其ノ他貴金屬ノ合金、鍍品、「モール」、金箔、銀箔、彫鍍品等

第十類 寶玉類、其ノ模造物及他類ニ屬セサル其ノ製品

金剛石、珊瑚、眞珠、瑪瑙、水晶、黃玉、碧玉、彫鍍品等

第十一類 礦物類

第十二類 石材、其ノ模造物及他類ニ屬セサル其ノ製品

大理石、花崗石、人造石、砥石等

第十三類 漆喰及土砂ノ類

漆喰、「セメント」、石膏、土瀝青、土砂、火山灰等

第十四類 他類ニ屬セサル陶器、磁器、七寶製品、土器、瓦及煉瓦ノ類

第十五類 玻璃並他類ニ屬セサル玻璃製品及珫瑯質品

玻璃板、玻璃管、玻璃壘、玻璃球等

第十六類 護謨、エポナイト、「ガタベルチャ」、「ラバー」、「サプスチエート」及他類ニ屬セサル其ノ軟質製品

第十七類 他類ニ屬セサル機械器具及其ノ各部並各種ノ調帶、「ホース」及「パッキング」

汽罐、汽機、織機、紡績機、裁縫機、印刷機、揚水機、消火器、潛水器、「バルブ」、「コック」、「皮革調帶、護謨調帶、綿布調帶、護謨」、「ホース」、「布」、「ホース」、「アスベスト」、「ス」、「パッキング」、「ゴム」、「パッキング」等

第十八類 理化學、醫術、測定、寫眞、教育用ノ器械器具、眼鏡及算數器ノ類並其ノ各部

試驗管、外科用器械、齒科用具、度量衡器、感光膜、活動寫眞映畫、製圖器、體

操用器具、望遠鏡、顯微鏡等

第十九類 農工器具

犁、鋤、鍬、稻扱、桑扱、唐箕、耙、釘拔、鐵槌、繩墨、鋸廻シ、スコップ、「シヨールベル」、
鶴嘴等

第二十類 車輛、船舶其ノ他運搬用機械器具及其ノ各部

荷車、馬車、人力車、自動車、自轉車、小兒用車、航空機、鐵道車、車輪、「タイヤー」、
「サドル」、「ペダル」等

第二十一類 時計並其ノ各部及附屬品

第二十二類 樂器、蓄音機並其ノ各部及附屬品

「ピアノ」、「オルガン」、「ヴァイオリン」、「マンドリン」、箏、三絃、胡弓、琵琶、月琴、
木琴、笛、「ハーモニカ」、撥、樂器絲、蓄音機、音譜盤、蓄音機用針等

第二十三類 銃砲、彈丸及爆發物類

大砲、小銃、獵銃、短銃、火藥、綿火藥、「ダイナマイト」、雷管、煙火、水雷等

第二十四類 蠶種、野蠶種及繭

第二十五類 眞綿、木棉、綿、麻、羽及毛ノ類並其ノ半加工品

第二十六類 生絲、絹絲、人造絹絲、野蠶絲、天蠶絲、金絲及銀絲

第二十七類 綿絲

第二十八類 毛絲

第二十九類 麻絲及第二十六類乃至第二十八類ニ屬セサル絲類

第三十類 絹織物

第三十一類 木綿織物

第三十二類 毛織物

第三十三類 麻織物

第三十四類 第三十類乃至第三十三類ニ屬セサル織物

第三十五類 他類ニ屬セサル絲類ノ編物、組物、捻物、「レース」、「ドロロン」、
「オーク」、刺繡品各種ノ紐類

第三十六類 被服、手巾、鈕釦及裝身用「ビン」ノ類

衣服、冠、帽子、「カラ」、「カフス」、領飾、襟、襯衣、「ジボン」下、胴締、手袋、足袋、「ハンカチーフ」、手拭、「タオル」、「袱紗」、風呂敷、甲馳、「カフス」、「ボタン」、「ネツクタイ」、「ビ」

第三十七類 寢具及他類ニ屬セサル室内裝置品

寢臺、蒲團、枕、蚊帳、座蒲團、屏風、額、卓被、窓掛、敷物等

第三十八類 日本酒類及其ノ模造品

清酒、味淋、白酒、燒酎、濁酒、直シ等

第三十九類 第三十八類ニ屬セサル各種ノ酒類及其ノ模造品

葡萄酒、「シャンパン」、麥酒、「ブランドイ」、「ベルモット」、「ウキスキ」等

第四十類 氷及清涼飲料類

曹達水、蜜柑水、「ラムネ」、「サイダー」、果實、「シラップ」、果實液等

第四十一類 醬油、ソース及酢ノ類

第四十二類 砂糖及蜜ノ類

白砂糖、黑砂糖、「ザラメ」、氷砂糖、糖蜜、蜂蜜等

第四十三類 菓子及麵麩ノ類

干菓子、蒸菓子、掛ケ物、「ビスケット」、「カスターラ」、「ドロツプス」、「アイスクリーム」、「餡餅」、「砂糖漬」、「炒豆」等

第四十四類 茶、珈琲、「ココア」及珈琲入角砂糖ノ類並其ノ模造品

第四十五類 他類ニ屬セサル食料品及加味品

肉類、越幾斯類、卵、鯉節、海苔、昆布、荒布、佃煮、味噌、膏物、甘酒、漬物、胡椒等

第四十六類 獸乳及其ノ製品及其ノ模造品

牛乳、羊乳、「コンデンスミルク」、「乳粉」、「バター」、「人造バター」、「チーズ」等

第四十七類 穀菜類、種子、果物、穀粉、澱粉及其ノ製品

米、麥、粟、黍、稗、豆、藟、乾瓢、球根、麴種、「モヤシ」、「ベーキングパウダー」、「イースト」、「パウダー」、「麥粉」、「葛粉」、「麩類」、「湯葉」、「豆腐」、「豆乳」、「蒟蒻」、「凍豆腐」、「凍蒟蒻」等

第四十八類 煙草類

第四十九類 煙草具及袋物類

煙管、煙草入、煙管筒、薄荷、「パイプ」、紙入、貨幣入、名刺入、信立袋、「オペラバ
ツグ」等

第五十類 紙及他類ニ屬セサル其ノ製品

日本紙、西洋紙、板紙、壁紙、油紙、澁紙、書簡筒、張文匣、一閑張、帳簿、水引等

第五十一類 文房具

筆、墨、印肉、印材、「インキ」、印刷、「インキ」、石筆、鉛筆、萬年筆、「ペン」、「ペン」軸、硯、
「インキ」壺、文鎮、筆筒、筆架、石盤、紙綴具、鉛筆削、「プロッター」、「シース」等

第五十二類 皮革、其ノ模造品及他類ニ屬セサル其ノ製品並各種ノ靴
類

毛皮、柔革、擬革紙、擬革布、馬具、革文匣、縮革、「キャットガット」等

第五十三類 固形燃料類

石炭、「コークス」、薪、炭、附木、懷爐灰等

第五十四類 燐寸

第五十五類 油脂及蠟ノ類

石油、菜子油、魚油、獸脂、木蠟、蜜蠟、蠟燭等

第五十六類 肥料

干鱈、鱈粕、油粕、肉粉、骨粉、血粉、糠、磷酸肥料、調合肥料、硫酸安母尼亞等

第五十七類 木竹材、藤、木皮、竹皮及經木ノ類

第五十八類 他類ニ屬セサル木、竹、藤、木皮、竹皮類ノ製品其ノ漆塗品及

蒔繪品ノ類

指物、挽物、曲物、編物、組物、桶、經木、真田等

第五十九類 骨、角、齒牙及甲殼ノ類、他類ニ屬セサル其ノ製品及其ノ模

造品、他類ニ屬セサル「エポナイト」製品及「ガタベルチャ」ノ硬質製品並

「セルロイド」及他類ニ屬セサル其ノ製品

第六十類 藁、草及他類ニ屬セサル其ノ製品

麥桿、疊表、筵、蓆、笠、繩、麥桿、真田等

第六十一類 傘、杖、履物及其ノ附屬品

傘、洋傘、杖、靴、下駄、草履、雪駄、鼻緒、爪掛等

第六十二類 扇子及團扇ノ類

第六十三類 燈器及其ノ各部

洋燭、燭臺、提燈、火屋、燈蓋、瓦斯「バーナー」「瓦斯「マントル」燭心等

第六十四類 頭飾品、調髮具及「リボン」ノ類、造花並刷子類

櫛、笄、簪、「ヘヤ、ピン」、「ヘヤ、ネット」、手絡、根掛、髮止、鬢形、元結、鬢、附鬢、入毛、髮

芯、髮掛「リボン」、裝飾「リボン」、齒刷子、化粧刷毛、埃取刷子等

第六十五類 玩具及運動遊戲具

鞠、碁、將棋、人形、獨樂、弓、球、突具、押繪、骨牌、野球具、庭球具、卓球具、擊劍、柔道具等

第六十六類 圖畫、寫真及印刷物類

書籍、新聞紙、雜誌、「アルバム」等

第六十七類 煙料

線香、炷香、煉香、粉末香、蚊除線香、蚊除炷香、蚊除粉末香等

第六十八類 他類ニ屬セサル研磨料

磨粉、磨液、艶出布、艶出紙、研磨布、研磨紙等

第六十九類 電氣機械器具及其ノ各部並電氣絕緣材料

發電機、電動機、廻轉變流機、整流機、周波數變換機、電信機、電話機、變壓器、電氣開閉器、電流制限器、電流制御器、抵抗器、電熱器、電氣扇、風機、電鈴、真空球、電氣醫療器、電氣測定器、電池、蓄電器、白熱電燈、弧光燈、懷中電燈、被覆電線、電氣絕緣用碍子、電氣機械器具用炭素、電氣絕緣用板、電氣絕緣用布、電氣絕緣用紙、電氣絕緣用護謨製品、電氣絕緣用混和物等

第七十類 他類ニ屬セサル商品

第十六條 特許法施行規則第一條乃至第三條、第五條乃至第三十六條、第三十九條乃至第四十三條、第四十六條乃至第四十八條、第五十條乃至第五十二條、第五十五條乃至第六十五條、第六十七條乃至第六十九條、第七十四條第二項及第七十五條ノ規定ハ商標ニ關シ之ヲ準用ス

第十七條 本則ハ商標法第二十六條ノ標章又ハ同法第二十七條若ハ第三十三條ノ團體標章ニ關シ之ヲ準用ス

附則

第十八條 本則ハ大正十一年一月十一日ヨリ之ヲ施行ス

第十九條 商標法施行細則ハ之ヲ廢止ス

第二十條 商標法第四十一條ノ規定ニ依リ爲スヘキ處理ニ付テハ仍商標法施行細則ニ依ル

第二十一條 舊商標法ニ依リ發生シタル商標權又ハ標章權ニ付テハ其ノ商標又ハ標章ヲ使用スヘキ商品ノ類別ハ仍從前ノ例ニ依ル

第三 勅令第四百六十四號

第一條 商標ニ關スル審判、抗告審判、出訴及再審並登錄異議及其ノ參加ニ關スル費用ニ付テハ特許法施行令第三章ヲ準用ス

第二條 商標ニ關スル登錄ニ付テハ特許登錄令ヲ準用ス

第三條 商標權移轉ノ登錄ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書ニ營業ト共ニスルコトヲ證スル書面ヲ添附スヘシ

商標法第十二條第二項ノ規定ニ依ル移轉ノ登錄ヲ申請スル場合ニ於テハ申請書ニ其ノ移轉ニ係ル商品ヲ記載スヘシ

聯合ノ商標ノ一商標權ノ移轉ノ登錄又ハ其ノ商標權ノ登錄名義人ノ表示ノ變更若ハ更正ノ登錄ヲ申請スル場合ニ於テハ同時ニ他ノ商標權ニ付テモ同一事項ノ登錄ヲ申請スヘシ

前項ノ場合ニ於テハ同一ノ申請書ヲ以テ登錄ヲ申請スルコトヲ得

第四條 營業ノ廢止ニ依ル商標權ノ登錄ノ抹消ハ登錄名義人ノミニテ之ヲ申請スルコトヲ得

商標法第五條ノ規定ニ依リ指定シタル商品ノ一部ニ係ル營業ノ廢止ニ依ル登錄ノ一部抹消ノ場合ニ於テハ申請書ニ其ノ營業ノ廢止ニ係ル商品ヲ記載スヘシ

第五條 本令ハ商標法第二十六條ノ標章又ハ同法第二十七條若ハ第十三條ノ團體標章ニ關スル登錄ニ付之ヲ準用ス

附 則

本令ハ大正十一年一月十一日ヨリ之ヲ施行ス
明治四十二年勅令第二百九十六號ハ之ヲ廢止ス

第四 商標登錄規則

第一條 商標ニ關スル登錄ニ付テハ特許登錄令施行規則ヲ準用ス

第二條 商標原簿ハ別記様式ニ依リ之ヲ作ルヘシ

第三條 商標原簿ノ聯合商標登錄番號欄ニハ其ノ登錄商標ニ聯合スヘキ商標ノ登錄番號ヲ記載ス

第四條 商標權設定ノ登錄ヲ爲スニハ第一條ノ規定ニ依リ記載スヘキ事項ノ外表示欄ニ商標ヲ使用スル商品ノ類別及商品並外國ノ登錄商標ナル場合ニ在リテハ尙其ノ旨ヲ記載スヘシ

第五條 聯合ノ商標權設定ノ登錄ヲ爲スニハ前條ニ規定スル事項ノ外表示欄ニ聯合ノ商標ナル旨ヲ記載シ其ノ登錄用紙中聯合商標登錄番號欄ニ他ノ聯合ノ登錄商標ノ登錄番號ヲ記載シ他ノ聯合ノ商標權ノ登錄用紙中聯合商標登錄番號欄ニ其ノ登錄番號ヲ記載スヘシ

登録商標カ聯合ノ商標ト爲リタルトキハ表示欄ニ聯合ノ商標ト爲リタル旨ヲ記載スヘシ

第六條 商標權存續期間更新ノ登録ヲ爲スニハ表示欄ニ出願日附願書番號査定若ハ審決確定シ又ハ判決アリタル旨及其ノ日附並商標ヲ使用スル商品ニ變更アリタル場合ニ在リテハ尙其ノ商品ヲ記載スヘシ

第七條 聯合ノ商標權設定ノ登録アリタル後其ノ一ノ商標權ノ消滅ノ登録ヲ爲シタルトキハ他ノ聯合ノ商標權ノ登録用紙中聯合商標登録番號欄ノ番號ヲ朱抹スヘシ

第八條 商標權ノ分割移轉ノ登録ヲ爲スニハ特許登録令施行規則第二十七條乃至第三十二條ノ規定ニ準シ其ノ登録ヲ爲スヘシ但シ各登録用紙中表示欄ニ爲スヘキ商標權ノ表示ハ第四條ノ規定ニ準シ之ヲ爲シ尙移轉シタル商標權ノ登録用紙中甲區事項欄ニ登録權利者ノ氏名名稱及住所ヲ記載スヘシ

第九條 商品ノ一部ニ係ル營業ノ廢止ニ依ル商標權ノ一部抹消ノ登録ヲ爲スニハ表示欄ニ變更ノ登録ヲ爲スヘシ

第十條 本則ハ商標法第二十六條ノ標章又ハ同法第二十七條若ハ第三十三條ノ團體標章ニ關スル登録ニ付之ヲ準用ス

附則

本則、大正十一年一月十一日ヨリ之ヲ施行ス
明治四十二年農商務省令第四十八號ハ之ヲ廢止ス

第五 勅令第四百六十五號

四六

第一條 特許法實用新案法、意匠法若ハ商標法又ハ之ニ基キテ發スル勅令ニ依リ出願、請求其ノ他ノ手續ヲ爲ス者ハ左ノ區別ニ從ヒ手数料ヲ納付スヘシ

- 一 特許出願 每一件 十圓
- 二 追加ノ特許出願 每一件 五圓
- 三 特許異議ノ申立又ハ特許法第五十三條ノ許可ニ付テノ許可異議ノ申立 每一件 五圓
- 四 特許異議又ハ特許法第五十三條ノ許可ニ付テノ許可異議ノ參加申請 每一件 三圓
- 五 特許出願人ノ名義變更届 每一件 五圓
- 六 追加ノ特許出願人ノ名義變更届 每一件 三圓

- 七 特許證複本ノ申請 每一件 五圓
- 八 追加ノ特許證複本ノ申請 每一件 三圓
- 九 特許權存續期間延長ノ出願 每一件 五十圓
- 十 特許ノ取消ノ請求 每一件 二十圓
- 十一 實施權許與ノ請求 每一件 二十圓
- 十二 實施權許與ノ取消ノ請求 每一件 二十圓
- 十三 特許出願公告猶豫ノ請求 每一件 三圓
- 十四 實用新案登録出願 每一件 五圓
- 十五 實用新案ノ登録異議ノ申立又ハ實用新案法第十四條ノ許可ニ付テノ許可異議ノ申立 每一件 三圓
- 十六 實用新案ノ登録異議又ハ實用新案法第十四條ノ許可ニ付テノ許可異議ノ參加申請 每一件 二圓

附 錄

四七

十七	實用新案登録出願人ノ名義變更届	每一件	三圓
十八	實用新案登録證複本ノ申請	每一件	二圓
十九	實用新案登録出願公告猶豫ノ請求	每一件	二圓
二十	意匠登録出願	每一件	二圓
二十一	意匠ヲ祕密ニセムトスルノ請求	每一件	二圓
二十二	意匠登録出願人ノ名義變更届	每一件	一圓
二十三	意匠登録證複本ノ申請	每一件	一圓
二十四	商標又ハ標章ノ登録出願	每一件	七圓
二十五	團體標章ノ登録出願	每一件	三十圓
二十六	商標、標章又ハ團體標章ノ登録異議ノ申立	每一件	五圓
二十七	商標、標章又ハ團體標章ノ登録異議ノ參加申請	每一件	三圓

二十八	商標又ハ標章ノ登録出願人ノ名義變更届	每一件	三圓
二十九	團體標章登録出願人ノ名義變更届	每一件	十五圓
三十	商標權又ハ標章權存續期間更新ノ登録出願	每一件	十圓
三十一	團體標章權存續期間更新ノ登録出願	每一件	五十圓
三十二	法定期間延長ノ請求	每一件	一圓
三十三	期間ノ懈怠ノ結果ヲ免レムトスル請求	每一件	三圓
三十四	證明ノ申請	每一件	一圓
三十五	書類ノ謄本ノ申請	每一件	一圓

贈本一枚ニ付二十錢歐文書類ハ
 百語ニ付二十錢百語ニ滿テサル
 モノ亦同シ但シ書翰中圖面アル
 トキハ其ノ部分ニ關シテハ圖面
 調製ノ例ニ依ルニ於テハ四ツ切
 寫眞ニ依ル場合ニ於テハ四ツ切
 一枚ニ付五圓以下ニ於テ特許局

三十六 圖面ノ調製ノ申請

三十七 書類ノ閱覽又ハ謄寫ノ申請

三十八 實用新案又ハ意匠ノ登録出願ノ査定

ニ對スル抗告審判ノ請求 每一件 十二圓

三十九 審判抗告審判又ハ再審ノ請求 每一件 二十圓

四十 審判抗告審判又ハ再審ノ參加申請 每一件 五圓

四十一 即時抗告 每一件 二圓

四十二 費用額決定ノ請求 每一件 一圓

四十三 費用額決定又ハ補償金額ノ確定ノ決定若ハ審決ノ執行力アル正本ノ請求 每一件 一圓

第二條 前條第二十號乃至第二十二號ニ規定スル手数料ハ自己ノ登録

ノ定ムル所ニ依ル
圖面一枚ニ付一圓以上三十圓以下ニ於テ特許局ノ定ムル所ニ依ル但シ寫眞ニ依ル場合ニ於テハ四ツ切一枚ニ付五圓以下トス
每一件 一時間二十五錢一時間ニ滿タサルモノ亦同シ

意匠ニ類似スル意匠ニ付テハ各其ノ半額トス

第三條 前二條ノ規定ハ國カ出願ノ請求其ノ他ノ手續ヲ爲ス場合ニ之ヲ適用セス

第四條 手数料ハ收入印紙ヲ以テ之ヲ納付スヘシ
附 則

本令ハ大正十一年一月十一日ヨリ之ヲ施行ス

特許法第三百三十八條第一項、實用新案法第三十六條第一項、意匠法第三十五條第一項及商標法第四十一條第一項ノ規定ニ依ル手續ニ關スル手数料ニ付テハ仍舊令ニ依ル

第六 農商務省令第三十七號

- 第一條 特許法施行規則、實用新案法施行規則、意匠法施行規則及商標法施行規則ニ依ル請求、申請又ハ届出ヲ爲ス者ハ左ノ區別ニ從ヒ手数料ヲ納付スヘシ
- 一 特許證再下付ノ請求 每一件 五圓
 - 二 追加ノ特許證再下付ノ請求 每一件 三圓
 - 三 實用新案登録證再下付ノ請求 每一件 二圓
 - 四 意匠登録證再下付ノ請求 每一件 一圓
 - 五 意匠法施行規則第六條ノ規定ニ依ル請求 每一件 一圓
 - 六 商標權又ハ標章權ニ關スル商標法施行規則第七條第一項但書ノ請求 每一件 二圓
 - 七 團體標章權ニ關スル商標法施行規則第七

條第一項但書ノ請求

- 八 商標標章又ハ團體商標ニ關スル商標法施行規則第五條ノ届出 每一件 十圓
- 九 指定期日又ハ指定期間ノ變更ノ請求 每一件 一圓
- 十 雛形又ハ見本ノ閱覽ノ申請 每一件 二十錢
- 第二條 前條第四號ニ規定スル手数料ハ自己ノ登録意匠ニ類似スル意匠ニ付テハ各其ノ半額トス
- 第三條 前二條ノ規定ハ國カ請求、申請又ハ届出ヲ爲ス場合ニ之ヲ適用セス
- 第四條 手数料ハ收入印紙ヲ以テ之ヲ納付スヘシ

附 則

本令ハ大正十一年二月十一日ヨリ之ヲ施行ス
 明治四十二年農務省令第五十二號ハ之ヲ廢止ス

特許法施行規則、實用新案法施行規則、意匠法施行規則及商標法施行規則ノ各附則ノ規定ニ依リ舊令ニ依ル手續ニ關スル手数料ニ付テハ仍舊令ニ依ル

第七 登録税法 (抄録)

(明治四十二年四月法律第三十
一號改正同年十一月一日施行)

第十三條 商標ニ關シ登録ヲ受クルトキハ左ノ區別ニ從ヒ登録税ヲ納ムヘシ但シ聯合商標ニ在リテハ各其ノ半額トス

- 一 商標權ノ移轉
相續
每一件 金一圓
- 二 登録ノ更正、變更又ハ抹消
相續以外ノ原因ニ因ル移轉
每一件 金十圓
每一件 金五十圓

附 錄 終

大正十一年六月一日印刷
大正十一年六月五日發行

改商標法要論與付

定價金貳圓五拾錢



著者

藤江政太郎

發行者

大阪市北區曾根崎上三丁目一五五地
松本善次郎

印刷者

大阪市西區阿波座二番町一番地
日本印刷製本株式會社
代表者 堀越 幸

發兌元

東京市神田區(電話九段二二五西番)
仲達樂町(電話六五五六番)
振替東京六五五六番
大阪市北區(電話北一六五三番)
會根崎上三丁目(振替大阪三一九七二番)
朝鮮京城(電話一六六番)
本町二丁目(振替京城二四五四番)

巖松堂書店
巖松堂大阪店
巖松堂京城店

512
101

終

